

# 公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和04年度 対象年月： 令和 5年 3月  
 会計： 一般会計  
 局： 県土整備局  
 所属： 県土整備局河港課（直通 045-210-6514）  
 公会計事業： 港湾費

## 1 主な事業内容

- ・港湾の利用及び隣接地域の保全のために必要な建設及び改良を行う。
- ・港湾施設の維持補修及び港湾の環境整備を行う。
- ・港湾統計調査として県内7港湾の入港船舶数や取扱貨物量等の状況を把握し、国土交通省へ報告する。

## 2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	R04決算	R02-R03増減率	R03-R04増減率
経常費用	2,051,056	1,606,134	1,431,984	△21.7%	△10.8%
人件費	169,066	174,478	137,733	3.2%	△21.1%
物件費等 ※	1,841,720	1,396,736	1,265,346	△24.2%	△9.4%
物件費	249,803	254,361	380,726	1.8%	49.7%
維持補修費	830,096	369,026	176,164	△55.5%	△52.3%
減価償却費	761,822	773,349	708,456	1.5%	△8.4%
移転費用 ※	339	498	435	46.8%	△12.6%
補助金等	211	498	435	135.9%	△12.6%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	300,234	504,124	480,805	67.9%	△4.6%
使用料・手数料	276,949	485,211	439,393	75.2%	△9.4%
その他	23,284	18,913	41,411	△18.8%	119.0%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 1,750,823	△ 1,102,010	△ 951,180	37.1%	13.7%
臨時損失	205,693	3,690	222,165	△98.2%	5,920.7%
臨時利益	-	-	175,805	-	皆増
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 1,956,516	△ 1,105,700	△ 997,539	43.5%	9.8%
財源	185,774	66,679	61,391	△64.1%	△7.9%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	185,774	66,679	61,391	△64.1%	△7.9%
本年度差額	△ 1,770,742	△ 1,039,021	△ 936,148	41.3%	9.9%
一般財源充当調整額	1,858,196	1,486,958	1,588,379	△20.0%	6.8%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

## 3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	増減率	科目	R03決算	R04決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	31,015,743	31,210,258	0.6%	固定負債	8,777,837	8,110,136	△7.6%
有形固定資産	31,015,743	31,210,258	0.6%	県債	8,689,807	8,046,042	△7.4%
事業用資産	50,231	223,818	345.6%	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	88,030	64,094	△27.2%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	875,037	330,543	△62.2%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	864,275	321,244	△62.8%
その他	18,493	192,080	938.7%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	31,738	31,738	0.0%	賞与等引当金	10,762	9,299	△13.6%
インフラ資産	30,957,773	30,971,519	0.0%	預り金	-	-	-
土地	15,401,841	15,884,736	3.1%	その他流動負債	-	-	-
建物	3,057,888	3,057,888	0.0%				
建物減価償却累計額	△ 799,757	△ 883,414	10.5%				
工作物	39,573,182	39,846,302	0.7%				
工作物減価償却累計額	△ 27,356,168	△ 27,998,734	2.3%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	1,080,787	1,064,742	△1.5%				
物品	7,739	14,921	92.8%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-	負債合計	9,652,873	8,440,680	△12.6%
資産合計	31,015,743	31,210,258	0.6%	純資産合計	21,362,870	22,769,578	6.6%
				負債及び純資産合計	31,015,743	31,210,258	0.6%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

## 4 事業分析

### ① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、維持補修費が1.9億円(52.3%)減少しています。要因としては、湘南港、葉山港において係留施設の大規模な補修工事が令和3年度で完了したためです。

### ② 貸借対照表(資産の部)

R04決算の資産の内訳は、土地が158.8億円で、資産の50.9%を占めています。そのほか、建設仮勘定が11.0億円となっています。

### ③ 貸借対照表(負債の部)

R04決算の負債の内訳は、県債が83.7億円で、負債の99.1%、退職手当引当金が0.6億円で0.8%を占めています。

### ④ 貸借対照表(純資産合計)

R04決算では、資産合計312.1億円から負債合計84.4億円を差し引いた227.7億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は73.0%です。

### ⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、土地が4.8億円(3.1%)増加しています。要因としては、かながわ女性センター跡地の一部を臨港地区に編入したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) ④の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。